

平成25年度 全国学力・学習状況調査 調査結果のポイント〔三重県:公立〕

< 調査の概要 >

(1) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 調査の対象学年

- ・小学校第6学年及び中学校第3学年の全児童生徒
- ・特別支援学校小学部第6学年及び中学部第3学年の該当児童生徒

(3) 調査の内容

教科に関する調査(国語、算数・数学)

主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題
<ul style="list-style-type: none"> ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力 ・様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力 <p style="text-align: right;">など</p>

生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

(4) 調査実施日(全数調査)

平成25年4月24日(水)

(5) 本体調査を実施した学校・児童生徒数〔三重県:公立〕

【小学校調査】

	対象学校数	実施学校数(実施率)	児童生徒数
小学校	390	390(100%)	約16781人

学校数には、県立特別支援学校を含む。

【中学校調査】

	対象学校数	実施学校数(実施率)	児童生徒数
中学校	167	167(100%)	約16428人

学校数には、県立特別支援学校を含む。

< 今後の支援策 >

今後、調査結果の分析を行い、課題を把握し、市町等教育委員会と連携しながら学校の取組を支援していきます。

具体的には、授業改善に向けた取組への支援や、指導方法・評価方法の工夫改善のために市町が行う取組への支援等を進め、学力の定着と向上を図ります。